

5 充実した教育環境で心豊かな人を育み、子どもたちを皆で育てるふるさとづくり

学校教育の充実

「町の未来を担う子どもたちが、自分の生まれ育った地域に誇りと自信を持ち、のびのびと育つ豊かな自然と、人が響きあう町づくり」を教育の基本理念とし、子どもたち一人ひとりの個性と能力を伸ばす、質の高い教育環境づくりに努めます。

全小中学校で計画的に空調設備の整備とトイレの洋式化を図ります。（今年度は広見中学校と日吉中学校の整備を行う予定です。）

また、老朽化した遊具の更新や愛治小学校の雨漏り対策工事を実施し、児童生徒が学業に集中できる環境づくりを進めていきます。

学校運営協議会を中心として、地域とともにある学校を目指し、開かれた学校経営の推進に努めます。

現在、泉地区と日吉地区で取り組んでいる「放課後子ども教室」を、新たに好藤地区でも取り組み、放課後児童の健全育成を図ります。

生涯学習・生涯スポーツの充実

老朽化した公民館の改修を順次進め、公民館を拠点とした地域づくりを進めるとともに、町民の文化の向上と福祉の増進、心豊かな人づくりを推進します。

町民の体力や年齢、技術、興味等目的に応じたスポーツやレクリエーション活動に親しむことができる環境づくりに努めるとともに、スポーツ団体や指導者の育成、健全な心身を育む町民総参加型のスポーツ振興に努めます。

えひめ国体における「民泊」で培われたノウハウ・住民力を、今後も地域のために活用していくため、スポーツ大会等の企画・誘致を進めていきます。



伝統文化の継承・発展

芸術文化団体や後継者を育成し、芸術文化活動の進展、芸術鑑賞機会の拡充、文化財の保存活用等、地域の歴史が息づく町づくりに努めます。

文化財の保護・活用

貴重な歴史遺産である文化財・史跡を後世に伝えるため、史跡等の保護・整備を行います。中でも「等妙寺旧境内」は、策定済みの保存整備活用基本計画書に基づき、補助事業を活用しながら、できる限り計画的な整備に努めていきます。また、昨年町有化となった「井谷家住宅」については、活用検討委員会を設置し、適切な保存改修等の整備について検討するとともに、早急に一般供用が開始できるよう努めます。

人権尊重・男女共同参画

家庭、地域社会、学校などが一体となって、人権意識の高揚に努め、ともに生きるまちづくりを推進します。

「第3次鬼北町男女共同参画基本計画」を作成し、男女がともに築く社会のしくみを拡充していきます。

また、昨年鬼北町が行った「ひめボス宣言」に基づき、男女がともに働きやすく、働きがいのある職場づくりに努めます。

6 人々のつながりを深め、ともに行動し、自ら考え取り組むふるさとづくり

町民による地域活動の活性化

住民自治をさらに幅広い分野に広げていくため、行政、住民、自治会、NPO法人、ボランティア団体、企業などのさまざまな主体が連携し、地域の支え合いのしくみの強化に努めます。

「鬼のまちづくり」が人づくり・地域づくりに発展できるよう努力します。

効果的・効率的な行財政運営

現行の集中改革プランの着実な実行を進めるとともに、公共施設の適正な維持・運営に努めます。

町が保有している施設においては、老朽化の状況や



維持管理にかかる費用、使用頻度等を考慮しながら、公共施設等総合管理計画に基づいて、公共施設の更新・統廃合・長寿命化等の対策を計画的に進めていきます。